



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754  
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <https://jcp-yachiyo.jp/>  
共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)



第462号

2020年7月6日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

## オスプレイの木更津配備に抗議の声を

陸上自衛隊に配備されることになった輸送機オスプレイ、その最初の2機が7月中に木更津駐屯地に到着する旨、防衛省より発表されました。

この2機は、5月に山口県の岩国米軍基地に陸揚げされたもので、もともと6月に配備予定だったものが新型コロナの影響で7月になったものです。

## 問題点は安全性と騒音、そして運用

オスプレイは、開発段階から重大事故が相次いでおり、日本では2016年に、沖縄県で米軍所属のオスプレイ機が墜落、翌年にはオーストラリアで墜落するなど、この機体を購入している国は日本以外にはないという事が、その事実を語っています。

また、オスプレイの騒音は、耳では聞こえないような超低周波が建物を振動させる物理的な問題のほか、心身への影響があるともいわれています。

そして、ローターの風圧があまりにも強いこと、積載量が自衛隊の大型輸送ヘリの4割ほどになるために被災地での活動は不向きと言われているのです。



## なぜ木更津へ配備されるのか

防衛省は、尖閣諸島などの島嶼防衛のために、2018年3月に長崎県相浦駐屯地に新編した「水陸機動団」を迅速に輸送するためにオスプレイ17機を購入し、佐賀空港への配備を検討していました。

しかし佐賀空港開港時、地元住民と「自衛隊との共用はしない」と覚書が交わされており、県民の反対運動もあり、まったく見通しがついていない状況です。

そして、2019年5月に防衛省は、オスプレイを木更津駐屯地へ暫定配備すると要請し、同年12月には木更津市長が受け入れを表明してしまったというのが経緯になっています。

## 日本の空にオスプレイはいらない

日本共産党八千代市議団は3月議会で、オスプレイの訓練を習志野演習場で行わないこと、市民への説明会を実施することなどを求めました。

日本共産党は、「日本中のどこにもオスプレイはいらない！」と強くうったえます。

## 八千代市は防衛大臣へ要請書を提出

6月30日、八千代市は船橋市、習志野市の3市長連名で防衛大臣に対し、木更津駐屯地への陸上自衛隊オスプレイ暫定配備に関する要請書を提出し、オスプレイが3市の上空を通過する場合は、オスプレイの飛来や運用のあり方、機体の安全性、生活環境への影響等について十分に説明するよう、強く要請しています。